

フォレストピア学習

フォレストピア学習とは、本校の総合的な学習の時間の総称です。フォレストピア(森<フォレスト>+ユートピア=森林理想郷)の中で、自然や地域に学び、様々な体験を通して新しい発見や20世紀に失ったものの再評価に努めています。体験から自分の意見をまとめ発表していく受け身でない自己発信型の学習のしかたを身につけます。

1年 体験する



田植え

2年 触れる



茶摘み



石橋学習

3年 調べる



清和文楽



わらび作り

4年 考える



推葉での博物館見学



ヤマメの採卵・受精

5年 探る



調査研究発表会

6年 広める

H19年度の 研究発表例です。

1年
最強の煎茶～時間が経ってもおいしく飲める煎茶とは一体??

白米ともち米の成分～白米をできるだけおいしいもち米に近づけるには

石橋～石橋の強度について

2年
神楽～神楽が伝えるもの
木・竹～木と竹で上を作る
水～水の意識調査

3年
鉄分～ひじきから鉄Feの単体を取り出す

汚れを落とす成分を見つける～オリジナル石鹸で汚れを落とす
ジュニアブランドがヒットした理由～宮崎県のジュニアブランド事情

5年
2つの高千穂～本物の天孫降臨の地とは

色素増感太陽電池

動物の再生実験



去年、私は『ひじきから鉄Feの単体を取り出す』ことをテーマに、フォレストピア研究をしました。日頃から身近なことで「何で?」「これって本当なのかなあ?」と思ったことを書きとめるようにしていました。その中から自分が一番気になることを調べたのです。この「何で?」と思う心を養ってくれたのが、フォレストピア学習でした。フォレストピア学習を通して、自然や人、文化、自分の興味のあることに触れることで、自分の中の感性がみががかれていったように思えます。みなさんも、自分の興味のあること、「何で?」と思う探求心を一緒に見つけませんか?

4年 栢木 萌